

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社アプリコ アプリコ沢村教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 31日		～ 令和8年 2月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 4日		～ 令和8年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様には楽しんで通所いただき、様々なことに挑戦できる場として保護者の方には安心してお預かりしていただけている	ご利用者様一人ひとりの個性に合わせて、苦手な事でも“楽しかった”と思えるような活動の提供を心がけています。 また保護者様には、引き渡し時に活動の様子を直接お話をさせていただきだけでなく、LINEなどのSNSツールを活用することで、より気軽に相談しやすい環境になるよう体制を整えています。	引き続き取り組み、活動の様子は写真やお便り等で共有していきます。
2	長期日程には様々なプログラムを取り入れている	制作や調理などの室内活動だけでなく、買い物体験等の外部活動等様々な活動を計画しております。 学年関係なく幅広い交流を通して自己表現力を学び、また成功体験を重ねることで自信へ繋げ、更に挑戦できるよう支援しております。	“こんなこともできるようになった”という新たな発見に繋がるよう、常に創意工夫をしプログラムを作成していきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の入れ替わりが多く、ご心配をおかけしてしまっている	・経験やスキルをつける過程で自信をなくしやすく、また保護者の方との関係性を築く前に離職につながってしまう(主に新人職員) ・女性職員が多いため、ライフステージの変化が影響	・個人に合わせた研修 ・職員体制に変更が生じる際は、事前にお便り等で保護者の方に周知し、知っていただくようにしていく ・入職時の挨拶等、初期から保護者の方と関わる機会を増やし、どんな職員なのか把握していただくことで安心感に繋げる
2	職員によって認識の偏りがあり、統一した運営が不足している	・教室のルールの目的を十分に説明できておらず、曖昧なまま支援に入っている	・運営の中で再度説明・確認を行い、職員によってルールの伝え方にバラつきが出ないように、理解をしたうえで業務にあたる
3	支援の幅が大きいこと	・勤務歴や経験、スキルによって児童への支援の差が生じてしまう	・日々支援の振り返りや話し合いを行うことでスキルアップに努め、ムラのない支援を行えるようにしていく

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	株式会社アプリコ アプリコ沢村教室
------	-------------------

2026年 3月 9日

年月日 2026年2月21日

回収数 26

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	4	0	・スペースが十分かは保護者からは判断しにくい(わからない) ・玄関ドアの鍵が安全対策をきちんとされている運動できるお部屋も広くて安全だと思います。 ・子供の利用の様子を見学させていただきましたが、高学年の体の大きい利用者さんが数人いる環境だと狭さを感じる。高学年の利用者さんと低学年の利用者さんが密になっていて思いっきり体を動かさせなさそう ・子供同士、ぶつかってしまう事もあるようなのでもう少し施設が広くてもいいと思う ・帰ってくると爆睡なので、遊ぶ場所も宿題をする場所もあってありがたいです。	基準は満たしております。 また活動内容や遊び方、児童の人数に合わせて安全に過ごしていただけるよう、スペースの確保や職員配置に努めております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	5	3	・本人から不満の声は上がっていないので問題ないとは思いますが、保護者からはわからない ・職員の方が足りない時はきちんと対応されてると思います。 ・去年は職員の退職などで人数が足りないと言う話しをよく聞きましたので利用日に利用事ができるのか心配でした。 ・先生が何度も変わっていることが気になります。職場の体制を見直してほしい ・いつも見ていて下さりありがたいです。 ・職員の方々が不足されている分、休日出勤が多いのではないかと心配しております	度重なる職員の異動や退職により、ご迷惑ご心配をおかけし大変申し訳ありません。事前に周知させていただくとともに、安全に運営することを最優先として職員確保に努めて参ります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	2	1	・子ども達に分かりやすくイラストで伝えてと思います。 ・何がどこにあるか見てすぐ分かる ・入り口がひとつだったり、ドアチャイムが故障したりするのが特性に配慮していると思えない理由です。 ・段差がなくて良いです。	ご意見ありがとうございます。 設備等の故障に関しましては、張り紙等でご利用者様に周知をし、早急な復旧に努めております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	4	0	・お迎え時もキレイだと思うので、いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1	1	・子どもの特性を先生方が理解されていて、危険な性があれば手を繋いで安全対策をされている ・以前に比べ、専門の先生が減っているため。 ・先生に頼り切りで、任せきりで申し訳ありません。。	ご意見ありがとうございます。 職員研修や勉強を重ね、常に良い療育、安心できる環境を提供出来るよう日々精進して参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	1	0	・質問の内容がよくわかりません ・ホームページは一緒でした。	ご確認いただきありがとうございます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	25	1	0	・よく状態を見て考えてもらっているが、視点がワンパターン ・先生に甘えてしまっていていつもありがとうございます。行きたくない時など、理解して下さい、心が広くて、感謝です。	ご意見ありがとうございます。 日々職員間で会議や情報共有に努め、より良い療育に繋げる様今後とも精進して参ります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	2	0	・相談していることなど、支援して下さいと思いますが、新たな問題が出てきています。	ご意見ありがとうございます。 定期的な会議だけでなく、新たな課題や気になることがありましたら会議の機会を設けさせていただいております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	0	0	・他の支援が見えてきたので。(メンタルなど)	ご意見ありがとうございます。 定期的な会議だけでなく、新たな課題や気になることがありましたら会議の機会を設けさせていただいております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	3	0	・よく考えていただいています ・好きなことも苦手なことも挑戦していると思います。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	6	11	・必要ないと思います ・いろいろな学年だったり、いろいろな人と活動してほしいです。	ご要望が多くあるようでしたら、検討して参ります。
保	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	・私の話を聞いて下さり、いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も相談しやすい環境・体制を整えて参ります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1	0	・分かりやすいです。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	8	7	・別になくても良いです ・参加したいです。	ご要望が多くあるようでしたら、検討して参ります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができてきていると思いますか。	26	0	0	・いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	0	・いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。

護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	1	0	・いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	3	11	12	・必要ないです ・時間があれば、参加したいです。	ご要望が多くなるようでしたら、検討して参ります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	0	・LINEや電話でお忙しい中でも連絡をすぐにして下さりとても丁寧な対応をされていて安心できます ・アプリコさんの皆さんの悩みを聞いたことがないので、良くて頂いてありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	0	0	・いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	・通信など拝見しています。	ご覧いただきありがとうございます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	0	0	・いつもありがとうございます。	ありがとうございます。 今後も精進して参ります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	3	0	・いざ、その時になるとパニックになるので、よろしくお祈いします。	マニュアルを策定しており、マニュアルに沿った社内研修を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25	0	1	・訓練をしている様子はあまり聞かないのでやっているのか分からない今年に入ってから避難訓練があると聞いていたが、雪でなくなってその後、定期的にやるのか不明。 ・参加できたらしてほしいです。	説明が不足しており大変申し訳ありません。年に2回、地震と火災を想定した訓練を計画し、児童が参加できるようなイベントに組み込み実施しております。天候により避難所までの訓練が不可と判断した場合は、室内で実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	2	0	・避難所など伝えてほしいです。	避難場所に関しまして、ご契約時に契約書に記載の内容を説明・確認を行っており、契約書の控えをお渡ししております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	2	0	・よろしくお祈いします。	速やかに対応を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	26	0	0	・行ってしまえば楽しいと言わないです。	ありがとうございます。 引き続き“楽しい”と感じていただけるよう、お子様また保護者様との関わりを大切にして参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1	0	・大好きなお友達がいるので、よかったです。	ありがとうございます。 様々な学校、学年のお友だちとの関わりも大切にして参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	0	0	・ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、いつもありがとうございます。これからもよろしくお祈いします。	いつもご利用ありがとうございます。 今後も良い療育・環境を提供できるよう努めて参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		株式会社アプリコ アプリコ沢村教室			公表日 2026年 3月 9日		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	0	声かけなどをしてどの部屋にも職員を配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	0	クールダウン時に過ごせる空間を設けている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	0	細かい清掃を定期的に行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	0		勤務体制上、時間の確保が難しい職員は計画的に時間を確保し行っていく
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	0	いただいた意見に沿って改善に繋げている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	0	毎日の連絡会の中で、情報共有や意見の聞き取りを行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	0	定期的に研修が設けられ、参加している	
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0		
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	児童に付く職員や運動での対応方法等を話し合うことができています。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	1	必ずしも行うわけでは無いが、気づいたこと共有したほうが良いことは話し合う機会を設けている。	支援終了後に時間の確保が難しい時は、翌日行っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0		
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	3		ニーズがあれば行っていく
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	2		必要に応じ対応できるよう努めていく
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	1	3		必要に応じ対応できるよう努めていく
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0			

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	3		必要に応じ対応できるよう努めていく
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0		